

米陸軍トリイ通信施設における相次ぐ吊り下げ訓練に対する意見書

2月10日午後4時過ぎから5時にかけて、在沖米海兵隊のCH53E大型ヘリコプターが物体を2個吊り下げて洋上を旋回した後、トリイ通信施設に着陸する訓練が4回繰り返され、更に2月23日と24日は2日連続で、米海軍のMH60Sヘリコプター2機がホバリングをして、兵士が4名1組でロープを使って降下する訓練が実施された。

令和2年2月にはトリイ通信施設から物体を吊り下げて射爆撃場に向かっていた途中、物体を落下させた事故も発生している。

トリイ通信施設周辺は住宅密集地であり、2つの小学校や農業、漁業、商業観光施設などがあり、安全な環境でなければならない。地域住民の生活を脅かす戦術訓練には断固抗議するものである。

これまで、管理着陸帯での戦術訓練が実施されるたびに村当局と村議会が訓練の中止を求めてきたにもかかわらず戦術訓練が常態化していることは、もはや村民の人命軽視であり、人権が蹂躪されていると言っても過言ではない。

よって、読谷村議会は村民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から米軍及び関係機関に対し厳重に抗議するとともに、下記事項について、速やかに実施するよう強く要請する。

記

- 1 米陸軍トリイ通信施設での戦術訓練は中止すること
- 2 日米地位協定の抜本的改定を早急に行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月5日

沖縄県読谷村議会

あて先

内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

米陸軍トリイ通信施設における相次ぐ吊り下げ訓練に対する抗議決議

2月10日午後4時過ぎから5時にかけて、在沖米海兵隊のCH53E大型ヘリコプターが物体を2個吊り下げて洋上を旋回した後、トリイ通信施設に着陸する訓練が4回繰り返され、更に2月23日と24日は2日連続で、米海軍のMH60Sヘリコプター2機がホバリングをして、兵士が4名1組でロープを使って降下する訓練が実施された。

令和2年2月にはトリイ通信施設から物体を吊り下げて射爆撃場に向かっていた途中、物体を落下させた事故も発生している。

トリイ通信施設周辺は住宅密集地であり、2つの小学校や農業、漁業、商業観光施設などがあり、安全な環境でなければならない。地域住民の生活を脅かす戦術訓練には断固抗議するものである。

これまで、管理着陸帯での戦術訓練が実施されるたびに村当局と村議会が訓練の中止を求めてきたにもかかわらず戦術訓練が常態化していることは、もはや村民の人命軽視であり、人権が蹂躪されていると言っても過言ではない。

よって、読谷村議会は村民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から米軍及び関係機関に対し厳重に抗議するとともに、下記事項について、速やかに実施するよう強く要求する。

記

- 1 米陸軍トリイ通信施設での戦術訓練は中止すること
- 2 日米地位協定の抜本的改定を早急に行うこと

以上、決議する。

令和3年3月5日

沖縄県読谷村議会

あて先

駐日米国大使、在日米軍司令官、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米陸軍第10地域支援群司令官